

家庭総合

3 年商業科

教科	家庭	科目	家庭総合	単位数	2	教科書名(発行所)	家庭総合（東京書籍）
1 学習の到達目標							
生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な科学的な理解を図るとともに、それらに係る技能を体験的・総合的に身に付けるようにする。 (2) 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを科学的な根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。 (3) 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。							
2 評価の規準・評価の仕方							
	知識・技能		思考力・表現力・判断力		主体的に学習に取り組む態度		
評価の規準	・食生活を取り巻く課題など、食と人との関わりについて理解している。 ・ライフステージの特徴や課題に着目し、健康や環境に配慮した食生活について理解している。 ・子育て支援について理解を深めている。 ・子供を取り巻く社会環境の変化や課題及び子供の福祉について理解を深めている。		・主体的に食生活を営むことができるよう健康及び環境に配慮した自己と家族の食事や、子供の健やかな発達を支えるために、子供との適切な関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。		・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、食生活の科学と文化や子供との関わりと保育・福祉について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。		
評価の仕方	校内学習到達度テスト・調理ノート・プリント・家庭科ノート・調理実習・どんぐり袋製作・壁面飾り・夏課題・保育交流・紙芝居体験・冬課題		校内学習到達度テスト・調理ノート・プリント・家庭科ノート・調理実習・どんぐり袋製作・壁面飾り・夏課題・保育交流・紙芝居体験・冬課題		調理ノート・プリント・家庭科ノート・調理実習・どんぐり袋製作・壁面飾り・夏課題・保育交流・紙芝居体験・冬課題		

保育基礎

3 年生活文化

教科	家庭	科目	保育基礎	単位数	2	教科書名(発行所)	保育基礎（実教出版）
1 学習の到達目標							
家庭の生活に関わる産業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことを通して、保育を担う職業人として必要な基礎的な脂質・能力を身に付ける。							
2 評価の規準・評価の仕方							
	知識・技能		思考力・表現力・判断力		主体的に学習に取り組む態度		
評価の規準	保育の意義や方法、子供の発達や生活の特徴及び子どもの風刺と文化などについて体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。		子供を取り巻く課題を発見し、保育を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。		子供の健やかな発達を目指して自ら学び、保育に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。		
評価の仕方	到達度テスト 実習 製作品 課題などの提出物		到達度テスト 実習 製作品 課題などの提出物		到達度テスト 課題などの提出物 製作品		

3 年スポーツ健康

教科	家庭	科目	保育基礎	単位数	2	教科書名(発行所)	保育基礎 (実教出版)
1 学習の到達目標							
家庭の生活に関わる産業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことを通して、保育を担う職業人として必要な基礎的な脂質・能力を身に付ける。							
2 評価の規準・評価の仕方							
	知識・技能		思考力・表現力・判断力		主体的に学習に取り組む態度		
評価の規準	保育の意義や方法、子供の発達や生活の特徴及び子どもの風刺と文化などについて体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。		子供を取り巻く課題を発見し、保育を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。		子供の健やかな発達を目指して自ら学び、保育に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。		
評価の仕方	・校内学習到達度テスト ・実習 ・製作品 ・課題などの提出物		・校内学習到達度テスト ・実習 ・製作品 ・課題などの提出物		・実習 ・製作品 ・課題などの提出物		

生活と福祉

3 年生活文化

教科	家庭	科目	生活と福祉	単位数	2	教科書名(発行所)	生活と福祉 (実教出版)
1 学習の到達目標							
家庭の生活に関わる産業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、高齢者の自立生活支援と福祉の充実を担う職業人として必要な脂質・能力を身に付ける。							
2 評価の規準・評価の仕方							
	知識・技能		思考力・表現力・判断力		主体的に学習に取り組む態度		
評価の規準	高齢者の健康と生活、介護などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。		高齢者の健康と生活、介護などに関する課題を発見し、高齢者の自立支援と福祉の充実を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。		家族や地域の人々の豊かな生活の実現を目指して自ら学び、高齢者の生活の質の向上と自立生活支援に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。		
評価の仕方	到達度テスト(実技テスト) 記録 レポート 小テスト 施設実習レポート		到達度テスト(実技テスト) 記録 レポート 小テスト 施設実習レポート		到達度テスト(実技テスト) 記録 レポート 小テスト 施設実習振り返り		

ファッション造形基礎

3 年生活文化

教科	家庭	科目	ファッション造形基礎	単位数	4	教科書名(発行所)	ファッション造形基礎(実教出版)
1 学習の到達目標							
家庭の生活に関わる産業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ファッションの造形を担う職業人として必要な基礎的な資質・能力を育成する。							
2 評価の規準・評価の仕方							
	知識・技能		思考力・表現力・判断力		主体的に学習に取り組む態度		
評価の規準	被服の構成、被服材料の種類や特徴、被服製作などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。		被服製作やデザインに関する課題を発見し、ファッション造形を担う職業人として合理的かつ創造的に解決しようとしている。		衣生活の充実向上を目指して自ら学び、ファッションの造形に主体的かつ協働的に取り組んでいる。		
評価の仕方	校内学習到達度テスト 検定 実習 製作品		校内学習到達度テスト 学習プリント 課題		学習プリント 学習態度 課題などの提出物 出席状況		

服飾手芸

3 年生活文化

教科	家庭	科目	服飾手芸	単位数	2	教科書名(発行所)	かぎ針編みきほんの基本(高橋書店)
1 学習の到達目標							
・手芸の種類と特徴及び変遷、各種手芸の技法などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 ・手芸の美的価値及び製作工程に関する課題を発見し、その解決に向けて考察し、工夫する。 ・手芸品の製作を目指して自ら学び、創造的な製作と服飾への活用に主体的かつ協働的に取り組む。							
2 評価の規準・評価の仕方							
	知識・技能		思考力・表現力・判断力		主体的に学習に取り組む態度		
評価の規準	手芸の種類と特徴及び変遷、各種手芸の技法などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。		手芸の美的価値及び製作工程に関する課題を発見し、その解決に向けて考察し、工夫している。		手芸品の製作を目指して自ら学び、創造的な製作と服飾への活用に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。		
評価の仕方	学習到達度テストにおける、事実に知識の習得を問う問題と、知識の概念的な理解を問う問題への取組状況		学習到達度テストにおける、グラフを活用した思考力を問う問題へと取組や、論述やレポートの作成、発表、グループでの話し合い、表現等の多様な活動への取組状況		ノートやレポート等における記述、授業中の発言、教師による行動観察		

フードデザイン

3 年生活文化、スポーツ健康

教科	家庭	科目	フードデザイン	単位数	2	教科書名(発行所)	フードデザイン (実教出版)
1 学習の到達目標							
・栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 ・食生活の現状から食生活全般に関する課題を発見し、食生活の充実向上を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。 ・食生活の充実向上を目指して自ら学び、食生活の総合的なデザインとの食育の推進に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。							
2 評価の規準・評価の仕方							
	知識・技能		思考力・表現力・判断力		主体的に学習に取り組む態度		
評価の規準	栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなど、フードデザインに必要な要素を相互に関連付けて理解し、実践できる技術を習得している。		多面的に食生活の現状を捉えて思考を深め、食生活の充実向上を目指して自ら課題を発見するとともに、家庭や地域の実情に合わせてより豊かな食生活を創造することによって、課題を解決できる。		人々の健康の保持増進と健全な食生活の実現を図るために、進んで学ぶ姿勢を持ちつつ、食材を適切に選択し作るところから食べるところまでを総合的に捉えて、主体的に計画・実践することができる。また、習得した知識や技術を家庭や地域で積極的に活用することにより、食育の推進に他と協働して取り組むことができる。		
評価の仕方	校内学習到達度テスト 調理ノート プリント 調理実習 長期休業課題		校内学習到達度テスト 調理ノート プリント 調理実習 Teams課題 長期休業課題		調理ノート プリント 調理実習 Teams課題 長期休業課題		